

令和7年度 第9回「消費者の部屋」特別展示

◆沖縄の林業と水産業◆

開催日：令和7年10月6日 ～ 10月10日 5日間開催

内 容：林野庁では毎年10月を「木材利用促進月間」として木材利用を推進しています。本展示では沖縄県産木材の種類などの紹介をするとともに、沖縄の水産物であるもずくの紹介や漁業取締りなどの紹介をしました。

<展示状況>

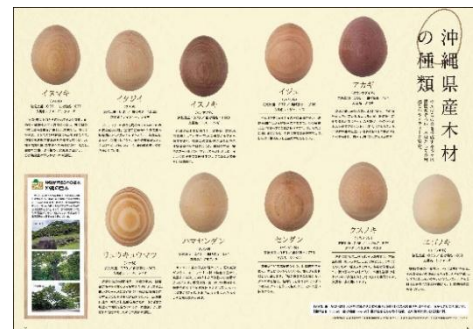


<もずくの種類>

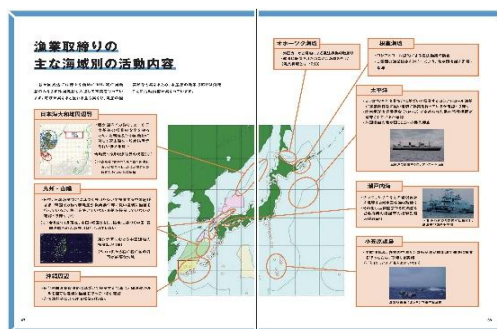


出典：沖縄県もずく養殖業振興協議会

<沖縄県産木材の種類>



出典：沖縄県森林管理課



<漁業取締りの主な海域別の活動内容>

もずくの 種類

それぞれに合う
メニューはこちら！

生もずく



海水で異物処理をしたもずく。生のままでは日持ちはしませんが、食感はダントツ。シャキシヤキした歯ごたえでとても美味しく、心地よい磯の香りが特徴です。どんなもずく料理にもおすすめ。

歯ごたえを楽しむならサラダ、もずくしゃぶしゃぶなど。



早摘みもずく

2~3月頃の早い時期に水揚げされる生もずく。別名「若もずく」。ヌメリが多く、よりコシのある歯ごたえが楽しめます。



塩もずく

塩漬けにしたもずく。もずくはもともと塩が浸透しにくく、塩抜きすればほとんど元の状態に戻ります。



冷蔵で3ヶ月も保存が可能です。
天ぷらなどにおすすめ。

洗いもずく

塩もずく・生もずくを洗浄機で塩抜きしたもので、洗わずにすぐ調理できる無洗米のようなもの。

塩抜きの手間がかかりません。
スープなどにおすすめ。



乾燥もずく

もずくの異物を取り除き洗浄し、高度な技術で乾燥させたもの。戻し方によって味が変わり様々なバリエーションの料理が楽しめます。

お水だけでなく、スープやだし、ドレッシングで戻しても美味しいです。



POINT

モズク 海水ぬきポイント！

流水で3・4回よく洗う。海水が抜けたかは少量を口に入れて確かめます。それでも海水が抜けていない場合は、さらに2~3分水につけておきます。



沖縄県産木材の種類

やんばるの森を構成する木々は個性派ぞろい。木材としての用途もバラエティーに富む。



イヌマキ

(マキ科)

気乾比重：0.52 / 曲げ強さ：837
方言名：チャーギ、ケーギ

1000年以上前から使われてきた針葉樹。耐朽性・耐蟻性が高く強度にも優れ、県産材の中では最も貴重な建築材として扱われ、古くは柱や梁、土台などの構造材にも活用されてきて、現在でも沖縄の古民家を再現する際には、床柱や雨端の柱、垂木等への需要は多い。ただし、虫害の発生により極めて資源量が減少し、十分な供給量が得られないのが課題。



イタジイ

(フナ科)

気乾比重：0.61 / 曲げ強さ：1,032
方言名：シイジャー、シイギ

ブロッコリーの森とも称されるやんばるの森の代表的な樹種。琉球王朝時代から庶民用の建築用材として用いられるとともに、以前は枕木などに利用されてきた。最も資源量が大きく、シロアリにも強いいため、付加価値の高い活用を検討している。



イスノキ

(マンサク科)

気乾比重：0.78 / 曲げ強さ：1,110
方言名：ユス、ユシギ

沖縄では山地に自生し、屋敷林、防風林、街路樹として村落や宅地に植栽されてきた。強度があり、茶紫黒の高級感がある材色で、建築資材や家具材をはじめ、三線の竿材、箸やスプーンなどの小物としても活用される。イジュに並ぶ主要な造林木の1つであるが成長が比較的遅い。



イジュ

(ツバキ科)

気乾比重：0.72 / 曲げ強さ：1,220
方言名：イジュ、イズ

やんばるではイタジイの次に蓄積が多い。琉球王朝時代から建築材の主要木で、他の樹種と比べて真っすぐな材が取りやすく、柱、梁などに使用されてきた。県内で主要な造林木の1つ。ほのかに桜色を示し上品な木肌をしている。



アカギ

(タカトウダイ科)

気乾比重：0.68 / 曲げ強さ：777
方言名：アカギ

県内で最も赤味の強い木材であり、その特徴的な色に惹かれる人も多いが、乾燥時に変形や割れが生じやすいのが難点。他の材と組み合わせてアクセントとして活用されることも。伊勢神宮遷宮式に用いる剣の柄として献納された歴史もある。首里金城町の大アカギが有名。

お木なわコラム 沖縄が誇る3本の名木 沖縄の巨木

悠久の時を超え今もおもむきよく鎮座する3本の名木を紹介。地面を這う枝振りが見事な樹齢250年余の久米島の五枝の松と推定樹齢200年以上と言われる首里金城町の大アカギは共に国指定天然記念物。そして、琉球王朝時代に政治家 蔡温が今帰仁に植えたといわれる松並木の仲原馬場など見事な姿を見せてくれる。



リュウキュウマツ

(マツ科)

気乾比重：0.70 / 曲げ強さ：936
方言名：マーチ、マチギ

琉球列島の固有種で、沖縄の県木。材積量の多さから古くから多方面で利用されてきた。白いクリーム地に黄茶色の年輪が縞模様を作る木目は美しさは高く評価されている。広葉樹に比べ、乾燥が比較的容易なため、さまざまな用途での活用を進めているが、病害虫による枯れの被害があるためその対策が課題。



ハマセンダン

(ミカン科)

気乾密度：0.42 / 曲げ強度：67.4
方言名：ヤマグルチ

センダンに並ぶ早成樹種の1つ。軽く変形が少なく、加工しやすい材の特色を生かし、食器や弁当箱、小物入れなど箱物の小物類が多く作られる。板面は淡い黄白色で光沢があり、無着色のクリアな塗装仕上げでも美しい。中には高さ10m以上まで成長する大木もあり、大きな家具製作も可能。



センダン

(センダン科)

気乾比重：0.50 / 曲げ強さ：779
方言名：シンダン

成長が早い早成樹種の1つ。比較的赤味が強く、木目ははっきりしている。古くから家具材として親しまれ、「娘が生まれたら庭にセンダンの木を植え、結婚するときはそのセンダンで嫁入りダンスを作って持たせる」という言い伝えがある。



クスノキ

(クスノキ科)

気乾比重：0.55 / 曲げ強さ：827
方言名：クスヌチ、クスギ

沖縄では琉球王朝時代から造林され、木造船用材に用いられた。以前は樟脳(しょうのう)を取るために植えられており、特有な芳香を放つ。材は黒味や赤味が入り、木目も複雑で味わいのある表情を持ち、材の加工も容易なため、家具等に多く用いられる。



エゴノキ

(エゴノキ科)

気乾比重：0.55 / 曲げ強さ：892
方言名：シチャマギ

琉球漆器の主要素材。他には床柱や玩具、土木資材などの用途が見られる。大きな特徴は、反りやねじれなどの狂いが少ないこと。さらに材は淡黄白色で肌目が細かく、比較的強度にも優れている。

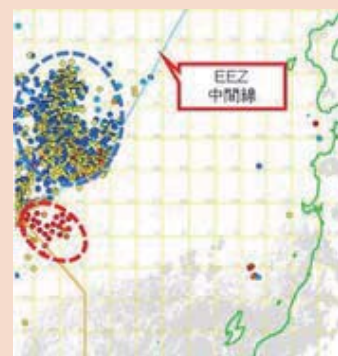
【気乾比重・気乾密度】木材を乾燥させた時の重さと同じ体積の水の重さを比べた値。値が大きいほど重い材。
【曲げ強さ (kg/cm²)・曲げ強度 (N/mm²)】曲げ強さをあらわす指数。この値が大きいほど強い材。

【参考資料】琉球林業協会『沖縄産有用木材の性質と利用』／沖縄県森林資源研究センター『沖縄県産木材活用ハンドブック』

漁業取締りの 主な海域別の活動内容

我が国周辺には様々な漁場があり、我が国漁船のみならず外国漁船も入漁して操業を行っています。海域が異なると獲れる魚も異なり、漁船の操業形態も異なるため、水産庁の漁業取締りは海域ごとに活動内容が異なります。

日本海大和堆周辺等



・我が国のイカ釣り、カニかご漁船等の操業の安全を守るため、北朝鮮及び中国漁船に対して退去警告・放水措置等を行い侵入を抑止

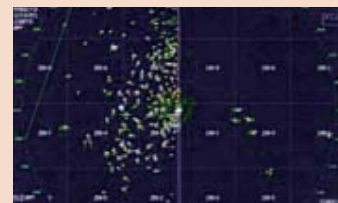
令和元年9月の漁船等の状況(※)

(※) 赤点線で囲われた点が我が国漁船
青い点線で囲われた点が我が国の許可を持たない外国漁船

九州・山陰

・日中、日韓漁業協定に基づく許可を受けて操業する中国底びき網、韓国イカ釣り等漁船が操業条件等に従い適切に操業を行っているか、許可を受けていない漁船が操業していないか確認・取締り(※)

(※) 令和2年1月現在、中国・韓国ともに、協定に基づく中国・韓国漁船への入漁許可は行われていない



東シナ海における中国漁船の操業状況(※)

(※) 中央から右が我が国の許可が必要な水域

沖縄周辺

・日台民間漁業取決めに基いて操業する台湾はえ縄漁船がルールを遵守し適切に操業を行っているか確認
・台湾漁船等による違法操業の取締り



オホーツク海域

・外国カニかご漁船による違法操業の取締り
・違法に設置されたカニかご漁具の押収(漁具押収とは→P.13)

根室海域

・ロシア트롤漁船による違法操業の防止
・日露間の漁業協定を遵守するよう、我が国漁船を監督・指導

太平洋

・日ソ地先沖合漁業協定に基づいて操業するロシア트롤漁船が操業条件等に従い適切に操業を行っているか確認・取締り
・北太平洋漁業委員会(NPFC)で定められた保存管理措置が遵守されているか確認
・外国漁船の我が国EEZへの侵入抑止



三陸沖で操業するロシア트롤漁船

瀬戸内海

・ナマコ、サザエなどの磯根資源を乱獲する潜水器密漁の取締り
・その他小型機船底びき網漁船など各府県の漁船等の指導監督及び取締り



小型機船底びき網漁船に接舷し、捜査中の漁業取締船

小笠原諸島

・平成26年秋、多数の中国サンゴ船が我が国水域で違法に操業を行ったため、取締りを実施(近年はほとんど見られていない)



漁業取締船によるサンゴ船排除活動